

2010年 新春号

みんな好きやねん フェアプレー
スポーツ きみが主人公！
スポーツは平和とともに！

スポーツおおさか

発行者：新日本スポーツ連盟大阪府連盟

〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央 1-16-15

三双ビル 2階

TEL 06-6942-4751 FAX 06-6942-4753

ホームページアドレス <http://www.osaka-sports.net>

メールアドレス office@osaka-sports.net

しんしん
あけまして
おめでとう

昨年は大変お世話になりました。

年明けの11日より、新春マラソン大会に727人のランナーと新しい年のスタートを切ります。今年も「施設、時間、お金」を必要とするスポーツにとって非常に厳しい状況にありますが、「スポーツきみが主人

公」「スポーツは平和と共に」のスローガンを高く掲げ、現在の種目組織の前進と新しい種目拡大への挑戦をスポーツで元気、生きる力が湧く活動を旺盛に進めようと決意を固めています。

今年もどうぞよろしくお願い致します。

理事長 渡辺 紀雄



2010年

あけましておめでとうございます



今年大きく、高く、新しく目標を持って挑戦したいですね。スポーツをする仲間づくりに力を入れ、自らの“技”と人生の尊さを磨き上げる一年にしたいと私の初夢です。

チェンジが叫ばれ、“変”で新しい年に引き継がれました。本当に居心地の良い日本へ皆さんと一緒に前進しましょう。

副理事長

小東 喜久次



スポーツは平和とともに！

正月のテレビで100歳を迎えた「まどみちお」(詩人)のドキュメントがありました。

そうです「♪～ぞうさん お鼻が長いのね～♪」の詩を書いた人です。

その中で戦争を賛美する詩を書いたことを50年後に心を痛めて、自分の良心として反省している文書がありました。

戦後60年、今もあの戦争を肯定する政治家が多い中、若者を自分の詩で戦場へと、又、多くの犠牲者を出した事を悔やんでの反省は立派な態度だと感動した場面でした。

今年も「スポーツ平和とともに」を貫く決意を一層固めた新年でした。

事務局長 川野 弘之



もっとスポーツに参加しよう！

温暖化、核拡散、安全保障、景気低迷、デフレ、雇用不安等々、解決すべきことがいっぱいありますが、私たちに重苦しくのしかかるこれら未解決の問題と共に生活して行かねばなりません。この一年、皆に公平に与えられた8760時間を有効に使って、仕事、家庭、趣味、そしてスポーツに精いっぱい没頭しましょう。新日本スポーツ連盟はみなさまの積極的な参加により、これからもみなさまと共にスポーツする環境づくりに精いっぱい取組んでゆきたいと思えます。

大阪府連としましては、1月の新春マラソンを初め、フルリレーマラソン、42.195kmマラソン、ハーフマラソン、陸上競技記録会、反核平和マラソン、大阪スポーツ祭典、駅伝、30kmロードレース等々、今年も多彩な陸上競技をスポーツを愛するすべての人に提供します。



ぜひ、時間を作ってこれらの競技大会に競技者として参加・またボランティアとして参加してください。結果的にはその収益金は大阪府連

の財政を、みなさまからの会費、寄付金と共に支えています。

財政部長 加山 勝久

新年あけましておめでとうございます



高齢期といわれる年代を迎え、くらしや健康のことが気になりますね～。

昨年、特定検診を受診、中性脂肪や血糖値、ヘモグロビンが基準値を上回っていて、減量に努めることと、運動量を増やすこと。「糖尿病の入口ですよ」と診断された。定年退職後は年金で悠々自適を目論んでいたのに、年金は下がる一方で今年はどうなる事やら・・・

クラブ員の方々も故障者が続出、お互いに身体のケアに気を配りながら今年も元気に乗り越えたいものです。

機関紙部長 今枝 稔

新年あけましておめでとうございます

個人的には今年が年男になりました。そろそろ年金も支給されそうな気配でやれやれというところです。

バレー協の活動の面では全体の登録チーム数には大きな変化はありませんが、長年加盟の老舗チームと若手主体の新しいチームが、入れ替わりつつあるように見えます。役員が若返りも期待できそうです。それまでは身体の許す限りバレー協の運営のお手伝いを続けて自分も健康の維持に努めたいと思います。



バレーボール協会 田辺 憲

年始のご挨拶

昨年は大阪で15年ぶりに全国野球大会を開催しました。お陰様で成功裏に終わり、ほっとしています。その節は沢山のご協力を頂き誠に有難うございました。この大会を開催するに当たり沢山のことを学びました。

久しぶりに「達成感」「感動」という言葉を実感しました。一人では到底出来ない事がみんなですると(特に若い人たち)素晴らしい成果となって現れる。

この気持ちの盛り上がり、今後とも継続しながら運営に生かしていきたいと思っています。

この不況の中、選手の皆様の中には昼だけでなく夜間もアルバイトをしながら頑張っている仲間も沢山おられます。その中からチームのためにお金を出し試合に参加しているといった話を聞きます。本当に野球を愛し、楽しむためには大変な時代が来ているのだと心から実感しています。

このようなチーム、選手のために私達はどうか対応出来るのか、するのかをしっかりと指針を示し向き合っていかなければ野球協議会自身が負けていくことでしょう。

さらにこの延長として参加チームの選手の皆様との対話の場を年に最低2回は実施したいと思っています。そこでチーム目線を感じ、聞くことが出来るか、又対応できるかが大きなポイントになるでしょう。

「いいグラウンド」「いい審判」「楽しむ」のキーワードで3年が過ぎました。お陰様で大阪の野球界では、スポーツ連盟の特徴として上記の「キーワード」をとらえ、参加して来る「強い」といわれるチームは増えつつあります。またリーグ戦を目的として参加のチームもあります。これまでの工夫をこらした様々な方法が実ってきているのではと感じています。今年は先に述べた「チーム目線」を大事に頑張っていきたいと思っています。



野球協議会 理事長 鈴木 保

新年あけましておめでとうございます

今年もよろしくお願い致します。

2010年、大阪テニス協会の行事は1月10日の靱テニスセンターで開催する年間団体リーグ戦から始まります。この団体戦は2008年4月にCリーグが発足して益々賑やかになり毎回200人以上が集う大きな大会になりました。今年も4月から新しいチームを迎えてもっと賑やかになるでしょう。年間団体リーグ戦は老若男女が集える楽しい大会です。コート確保の都合があるため参加チームの募集には定員がありますがA・B・C・リーグに続きDリーグに発展する事を目標に今年も頑張っていきます。出来るだけ多くの協会員の方に参加してもらい大きな出会いの場になって欲しいと願っています。協会員外の方との出会いも白馬キャンプ・ワイワイキャンプ・オープン大会・スポ祭と多々ありますので楽し



みです。今年も皆さんとの出会いを大切に前に前にと進んで行けたらと願っています。

**テニス協会 理事長
志賀 万喜子**

《サッカー協議会》

転職があったり、膝を怪我したり、FSGT代表団を招待したりと色々に変化に富んだ2009年。

協議会運営は、趣味とか余暇とかというものを超えて、完全にライフワークになっています。

じゃまくさい、しんどいと思ったことは多々ありますが、仲間たちの笑顔と接しているとそんなことはすぐに吹っ飛ぶ。

仕事と家庭の退屈な往復だけでは得られない貴重な体験をさせてもらって、ほんとうに幸せ者だと感じる。

さて2010年平成22年はどんなハプニングがあるのだろうか!?

今からそれを待ち望んでいます。

サッカー協議会 会長 植山 良和



2010年に向けて

2010年はとら年、関西の年、ウォーキングの年です。

年11回の例会を15回に増やし、会員も51名を70名に増やす。

増やすだけではなく、ウォーキンを通じ、スポーツ連盟のつ



ながりを強化していこうと思います。高齢期といわれる年代を迎え、くらしや健康のことが気になりますね〜。

昨年、特定検診を受診、中性脂肪や血糖値、ヘモグロビンが基準値を上回っていて、減量に努めることと、運動量を増やすこと。「糖尿病の入口ですよ」と診断された。定年退職後は年金で悠々自適を目論んでいたのに、年金は下がる一方で今年はどうなる事やら・・・。

クラブ員の方々も故障者が続出、お互いに身体のケアに気を配りながら今年も元気に乗り越えたいものです。

**ウォーキングクラブ会長
三木 正弘**

新年あけましておめでとうございます



私は、毎年大晦日によく紅白歌合戦も見ます。7年前の話ですが、スマップが「世界に一つだけの花」を歌った時、歌う前の言葉に大変感動したので紹介させていただきます。(メンバーが順番に言います)『みなさん、目を閉じて2003年を思い出して下さい』『今年、世界中でたくさん尊い命が失われました』『また、目を覆いたくなるようなこともたくさんありました』『僕たちに今、何ができるのでしょうか?』『みんながみんな、すべての人にやさしくなれたら、きっと、幸せな未来がやってくると信じています』昨年末の紅白は「歌の力」がクローズアップされましたが、今年は「スポーツの力」が注目される年にしたいものです。

卓球協議会 会長 入江 宏

冬休み 子どもスキー赤倉で元気に滑る!



| 12月26日(土)~30日(水)の現地3日間で冬休み子どもスキーツアーに10人で行って来ました。

赤倉温泉スキー場は、雪もたっぷりあって、新雪の所もあり、楽しい3日間でした。

初めてスキーをする小学生2人と

1～2回滑った子ども、何回も赤倉に来ている子どもの参加で、2班に分かれてスキー講習となりました。



1日目は、初参加の子どもは少し斜面を怖がっていましたが、昼からはプルークボーゲンで滑れるようになり、リフトに乗っての講習となりました。

2日目は「スポーツひろば誌」のカメラマンが来て、全員が揃って滑れる所をカメラに納めてもらいました。その後、上級組はゴンドラに乗ってのスキーで、チャンピオンコース

など滑り、満足したようです。

夜の交流会では、ビンゴゲームで盛り上がり、夜の赤倉温泉街にお土産物を買に出かけました。

最終日は、前夜の雪で最高のコンディションの中を新雪の中に自分のシュプールを描きながら滑りました。

初参加の小学2年生の唯仁ちゃんもスイスイと滑れるようになり、スピードにも乗って楽しくスキーをしていました。

この日は終了と同時に途中の「ベアー」レストランで焼きリンゴを全員が食べて、大阪では味わえないものに大満足。春にもまた参加したいと感想文を書いて、無事3日間が終わりました。



大阪七福神巡り 41名が福を授かりに！



1月11日（祝）新春恒例の大阪七福神巡りに41名が参加して「今年も福ある1年でありますように祈念して」残り福でにぎわう今宮戎さんなど7カ所を回りました。



冬季募金の協力ありがとうございます

厳しい年の瀬、年越村の報道など見て、政治の力でどうにかならないものかと多くの方が思ったことでしょう。

スポーツ連盟も会員の皆さんの連盟費とマラソンなどの行事収入、夏・冬の協力者の募金によって財政が支えられています。

この冬も募金に協力していただいた方々本当にありがとうございます。

連盟活動の発展のために活用させていただきます。